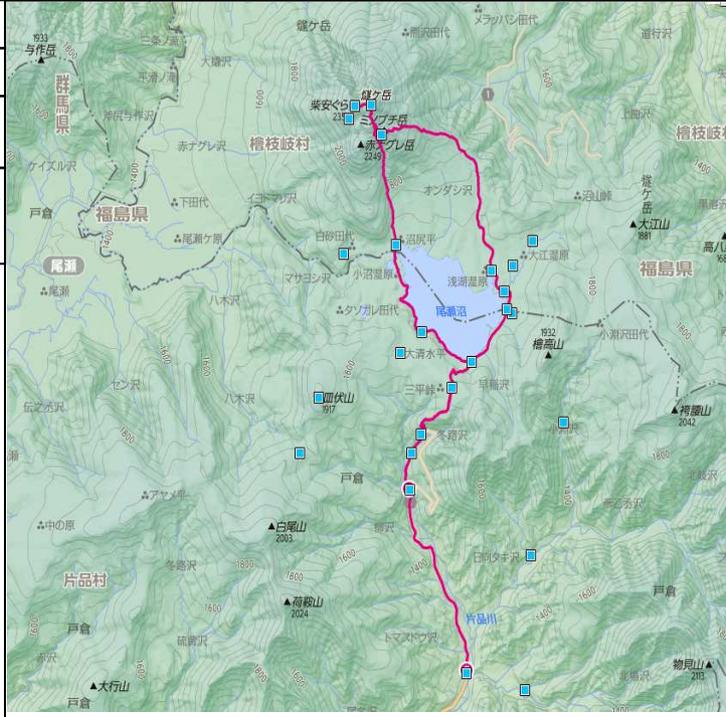


7月度(例会)個人山行報告書		報告者	田口	参加メンバー	CL:谷川、SL:松浦、春口、山口、金子、吉川、根芝山田(有)、部外1名、田口(記)	
山域	尾瀬	山行日	15年7月19日(日)～ 15年7月19日(日)			報告日
山名	燧ヶ岳	山行目的			親睦	コースタイム(天候:天気図記号)

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会担当者



7/19 曇のち晴  
6:15 長蔵小屋発  
7:10 1本(1760m)  
8:00 1本(2054m)  
8:20 ミバチ岳(2160m)  
8:45 マイタガラ山頂  
(燧ヶ岳山頂:2356m)  
9:20 シバヤガラ  
10:50 1本(1900m)  
11:40 沼尻休憩所  
(1650m)  
13:25 尾瀬沼山荘  
14:20 一ノ瀬  
15:15 大清水駐車場



〈山行報告〉7月18日(土)前日入至仏山組、刈谷発組、関東組それぞれで大清水駐車場に13:00頃到着。到着した順に長蔵小屋へ約3時間のルートのカップを来て歩いた。長蔵小屋には16:00過ぎに到着し、食事までに風呂に入ったりしてそれぞれの時間を過ごして、夕食にその後、部屋に戻り19人で宴会開始。楽しい時間を過ごせました。翌朝は5:00に起床し5:45に朝食をとり、6:15に長蔵小屋を出発。最初は尾瀬沼のニッコウシガ群集の大江湿原を通り、長英新道の林道、樹林帯へ。樹林帯は風もなく、気温も高く暑く汗が吹き出てきた。ブヨも多く1本取ると直ぐにブヨに囲まれた。暑い中どんどん高度を上げて2000m付近になるとガスの中に入りブヨもいなくなった。ガスの中マイタガラ山頂に登頂。ガスカスで眺望は拝めず。そこから燧ヶ岳最高峰のシバヤガラに向かい全員揃って登頂した。そこから、尾瀬沼に向かって下山。岩場の急斜面の下り道で、このルートを登らなくて良かったと思った。尾瀬沼まで一気に下り沼尻休憩所で1本。そこから尾瀬沼の西側を周り尾瀬沼山荘を通り、大清水駐車場に到着。尾瀬沼周辺は木道で湿原が保護されている。今回は天候が良くなく木道が濡れていたため、みんなが何度も滑り燧ヶ岳の登山道よりも

木道を歩く方に気がついた。今回は尾瀬ヶ原に行っていないので、今度は尾瀬ヶ原と草紅葉をゆっくり見たいと思いました。天気は良くなかったけど、楽しい仲間といい時間が過ごせて思い出に残る山行になりました。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に

確認(リーダー)  
谷川  
15/07/26  
作成(報告者)  
田口  
15/07/25

〈リーダー所見〉快適な山小屋に反して、岩や泥も多く、テクニカルなコースだった。木道では常に滑らないように緊張するし、天候は晴れず、修業的な山行であった。しかし、ケガ人もなく、自分も含め初めての尾瀬という人も多く、皆それぞれの思いを胸に尾瀬を楽しんだと思う。仲間と尾瀬を企画頂いた関東支部の岸上さんに感謝します。